

お知らせ

出稿助成金事業 創設のご案内～新聞・冊子等への広告掲載～

坂井市商工会工業部会では、前向きに経営に取り組む部会会員事業所の自社製品のブランド化や、新たな販路を確保する為の活動の支援を行う事業として、広く消費者にその事業活動を告知する為の、新聞・冊子等への広告に伴う経費への助成金制度を創設致しました。

○助成対象事業所

坂井市商工会 会員事業所（工業部会事業所）

○対象となる活動

自社で生産・開発した製品、商品、ソフトウェア、技術、独自サービス等を広く業界紙や一般消費者等に告知する活動が対象です。

（※但し、国・県等の補助金事業に伴う広報活動は除きます。また、一般的な売り出しチラシ等は対象外です。）

○対象となる経費

広告等掲載に必要な経費の内、次に掲げるものとします。

①出稿（掲載費）代 ②印刷費 ③折込み等運搬費

○助成金の額

助成対象経費の1/3以内（千円未満切り捨て）とします。但し、1事業所につき、年度当たり5万円を限度と致します。

（※予算に限りがありますので、申込状況により減額又は、助成出来ない場合がありますので、ご了承下さい。）

○必要書類

- ①助成金交付申請書（商工会にお問い合わせ下さい）
- ②掲載した公告物の現物又は写し及び、発行数等が判る資料等
- ③必要経費の領収書等の写し

○お問合せ 坂井市商工会 担当 奥谷・大西まで
TEL 66-3324 FAX 67-7023

新規会員増強推進月間について

9月1日～12月31日の期間において、新規の会員募集を全役職員が担当して行います。

つきましては会員企業の皆さまからも商工会員の加入をおすすめいただき、支部役員または支所職員までご連絡ください。

□坂井市商工会概要

坂井市商工会は、決議機関である総代会と執行機関である理事会の2つの柱によって運営されます。

会員の中から240名の総代を選出し、その総代会にて正副会長、理事、監事を選び、また事業計画や収支予算が決定されます。

したがって商工会の活動は、会員によって運営され

ています。あなたのご加入が、商工会活動の新しい推進力になります。

会員数	1,855名
-----	--------

□商工会費

商工会費は、年に1回納入していただきます。（原則 口座引落）

個人	8,000円/年
有限会社	16,000円/年
株式会社	20,000円/年

※入会金はございません。

会員増強運動～平成25年度重点事業～ 「会員入会紹介運動」を実施しております！ぜひご紹介を！

当会では、地域唯一の総合経済団体として、地域を取り巻く様々な課題について関係諸機関への提言・要望活動をはじめ、地域に根ざした小規模企業者等の育成のため、金融・税務等の支援と経営革新や情報化支援を積極的に実施しております。

しかし、坂井市内事業所の中には、当商工会会員でないために、これらの事業を知らない事業所の方もまだおられます。

つきましては、是非会員の皆様に、まだご入会をいただいていない事業所様のご紹介をお願いいたしたくご案内申し上げます。

なお、ご協力を頂き新規に会員として加入された場合、**紹介者の方に粗品を贈呈**させていただきます。

商工貯蓄共済制度加入推進について

9月1日から12月までの約4カ月の推進期間において、全役職員が新規加入の推進役となり、会員の皆様のご加入をお願いいたします。

この期間中に掛金額10,000円以上の加入者には東日本大震災復興支援として近畿7府県及び東北3県からの24特産品の中から一品（5,000円相当）が産地からプレゼントされるキャンペーンを同時開催ですので、この機会にご加入ください。



〔第53号〕

発行 坂井市商工会

本所 坂井市坂井町下新庄第2号10番地1
TEL 0776-66-3324 FAX 0776-67-7023
三国支所 坂井市三国町北本町3丁目2番12号
TEL 0776-82-5055 FAX 0776-81-7055
春江支所 坂井市春江町江留下相田35-1
TEL 0776-51-2211 FAX 0776-51-5596
丸岡支所 坂井市丸岡町一本田第5号76番地
TEL 0776-66-6555 FAX 0776-66-0300

「越前坂井 辛み蕎麦」 B-1グランプリ出場



「越前坂井 辛み蕎麦」をご当地グルメとして発信し、その主力となって活動している坂井市商工会 青年部「あなたの蕎麦で辛み隊」は、愛知県豊川市で開かれた全国のご当地グルメが集う「第8回 B-1グランプリ」に11月9日、10日に出席した。

今年は全国から過去最多となる64団体が集結し、自慢の味を販売し、まちおこしのパフォーマンスを繰り広げた。

辛み隊は商工会青年部の他に市民サポート隊員合わせて60名が参加し、ブース内は辛み蕎麦づくりに隊員の熱気と湯気に包まれた。

午前9時半の開店と同時に辛み蕎麦を求める人の列ができ、提供まで1時間待ちの看板がでる大盛況で、辛み隊は4つの大鍋を準備し、蕎麦をゆで係、薬味のネギ係、だし係、盛りつけ係、蕎麦わたし係と役割を分担し手際よく提供していた。

「B-1グランプリ」ではご当地グルメだけでなく、おもてなしやPRのパフォーマンスの出来も来場者の投票ポイントになっており、市民サポート隊員が「おもてなし隊」として三国高校家政科の生徒がデザインしたユニホームをきて、ブース前にできた長蛇の列のお客さんにマスコットの引換券を配ったり、坂井市をPRし、笑顔で対応していた。

会場に設けられたステージでは、各出展団体の歌や踊りが披露され、我が「辛み隊」はナナイロが作ったテーマソング「ピリリと恋して」のダンスを披露し、越前ガニや東尋坊等のボードを掲げ、坂井市の知名度アップを図った。

後藤隊長は「市民みんなの思いが予想以上の盛況につながっている。なんとしても坂井市の活性化につなげたい」と全力で地元のPRに務めていた。

「B-1グランプリ」の採点は来場者の箸による投票で決定する。初出場の「越前坂井 辛み蕎麦」は知名度が低かったのか、

惜しくも10位までの入賞にはならなかった。第1は福島県浪江町の「浪江焼麺大国」、2位は青森県十和田市「十和田バラ焼きゼミナール」、3位は千葉県勝浦市「熱血！！勝浦タンタンメン船団」が受賞した。来場者は約58万人1千人で過去最多だった昨年の北九州市大会を2万人下回った。来年の大会は福島県郡山市で行われる。



